



みんなでごみのこと、
いっばい
語り合い
ましょう！



平成24年度地球環境基金助成事業

廃棄物減量等推進員

市民と行政をつなぐ、ごみ減量のリーダー
「廃棄物減量等推進員」。

その推進員が市町村の枠を超えて交流する機会です。
推進員の方々だけでなく、自治体のごみ減量担当職員、
NPO、事業者、市民など、ごみ問題に関心のある方なら

どなたでも参加大歓迎！

関東交流大会

参加
無料

PROGRAM プログラム

1. 基調講演

「ごみ減量は何を目的とすべきか」

講師 くまもと かずき
熊本 一規氏

(明治学院大学国際学部教授)

【講師プロフィール】佐賀県小城町出身。専攻は生命経済学・環境経済学・環境生態学。「廃棄物を考える市民の会」副会長。志布志湾、沖縄県石垣島白保、佐賀県唐津、高知県夜須町等の埋立計画に関する住民運動に関わる。著書に『過剰社会を超えて』（八月書館 1985）『持続的開発と生命系』（学陽書房 1995）『ごみ問題への視点』（三一書房 1995）『ごみ行政はどこが間違っているのか？』（合同出版 1999）など。

2. 交流会

グループワークにより、ごみ減量のあり方などについて意見交換・情報交換を行います。

平成25年

1月29日[火]

午後 1 時 30 分 ~ 4 時 30 分

TKP神田ビジネスセンター
3階301

定員150名(申込先着順)

お申し込み

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
裏面の申し込み用紙をご利用ください。

内容に関する
お問い合わせ

ごみ減量ネットワーク 代表 北井 弘
携帯電話 080-6136-8774
Eメール kitai@utopia.ocn.ne.jp

主催 ごみ減量ネットワーク
(地球環境基金助成事業)

後援
協力

環境省関東地方環境事務所 廃棄物資源循環学会
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
容器包装の3Rを進める全国ネットワーク